

さをり織りでかたんたん！マフラー作り！ In まなびCAN

2月22日に一般社団法人およりラボ代表 三好 照恵様を講師にお招きし、「さをり織りでかたんたん！マフラー作り！」を開催いたしました。

さをり織りは1968年に城みさをさんが大阪で始めた手織りで、年齢や障害を問わず誰でも自由に自分を表現することを目的としています。ひとりひとりが持つ個性や感性を織り込む。つまり、「差異を織り込む」というのが語源となっていて、世界40か国以上にさをり織りが広がっています。

使用した織り機

説明もほどほどに、実際に織り機を使ってマフラー作りに挑戦します。

実際に織り機を見た受講者は「初めて見た」と口々に発し、新しい学びを得ていました。

あらかじめ縦糸が張られている状態から始まり、好きな色の糸を選んで織り始めるのですが、用意された糸の種類が非常に多く、受講者はどんな色を使うか考えながら糸を手にとっていました。



1色で統一しても、何色使用しても良いそうです。ここで個人個人の特徴が出始めます。

さをり織りの基本動作は ①通して ②踏んで ③寄せる であり、糸を通す、ペダルを踏む、ハンドルを寄せる これさえ出来ればどんな人でも簡単にさをり織りが可能だという事です。脳トレにもなり、慣れれば慣れるほど製作スピードも上がっていくということで、完成までのスピードを競う人もいれば、同じような速さの人と和気あいあいと交流しながら作っている人も様々でした。

次ページから、さをり織りの簡単なやり方を紹介していますので、是非ご覧ください♪

♪ かんたん さをり織りのやり方 ♪

① 選んだ糸を、ホビンに巻き付ける。



② 巻いたホビンを取り外し、専用の入れ物に入れる。



③ ②の容器を、張ってある縦糸に潜らせる。



④ ペダルを踏む。



⑤ ハンドルを手前に寄せる



⑥ 糸を変えたり補充したりしながら
①～⑤を繰り返す。



⑦ 横に巻ききれなくなったら織り機から外し、
固結びをして長さを決定。



⑧ 余分な部分を切り落としたり



⑨ あっという間に完成

